



4年間の感謝をこめて



呉竹会会長
牛込 信喜

早いもので、マイナナンバーカードによる保険確認の正式スタートから、約半年が経ちました。我々呉竹会の会員の皆様も、機器の導入に尽力されたことと思います。次は、自動車運転免許証との紐づけですが、システムの的にはまだ不安定とのこと、今秋までは様子見という方も多いのではと察しております。デジタルトランスフォーメーション（DX）の波は、

我々の業界でも今後益々進んでいくことでしょう。現在、パソコン上に電子レセプトを導入し、患者さんの施術データを管理し、業務を効率化されている会員の皆様も多々あります。今後、各県の本部のホストコンピュータで集計できるシステムに移行しつつあります。

今年三月まで首都圏でも降雪があり、日本海側では観測史上最も多く

積雪があったところもありました。さらに、冬にも関わらず二十度近い気温の日もあり、寒暖差の幅が非常に大きい年でした。世界各地では干ばつによる山火事や草原火災、記録的な豪雨、温暖化による洪水等、多くの自然災害が発生しました。日本でも各地で山火事が発生し、中でも大船渡での火災では、東日本大震災で被災され再建した住宅を火災で再び失う、両災害の被害に遭われた方も相当数いらっしゃるや、大変な目に合わされたこと、心よりお見舞い申し上げます。

昨年来の物価上昇や米不足による高騰で、庶民の懐具合は芳しくない状況と思われ、来院される患者さんが減っている状況が聞かれます。その様な中でも、我々は誠実に患者さんを第一に取り組みで、引き続き頑張っていきたいと思います。

我々の業界では、世の中の景気が直接影響しやすく、施術控えに繋がりがやると考えています。

最後に、私ごとではありますが、この五月の総会までの任期となりまして、会員の皆様、及び各役員の皆様、四周年大変お世話になりました。慣れない会長職でしたので、色々ご迷惑お掛けしたことと思いますが、支えていただき感謝に堪えません。本当に皆様、ありがとうございます。

創立100年に向けて



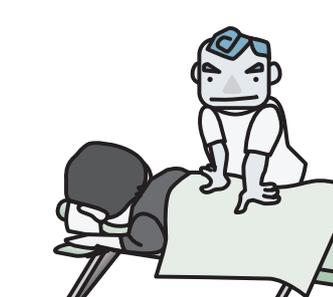
東京呉竹医療専門学校
校長
村上 哲二

昨年四月一日付けで校名を「東京呉竹医療専門学校」に変更いたしました。四月五日には新校舎（本館）「KURETAKE HALL」にて入学式を挙行し、呉竹会会長の牛込信喜先生から心温まるご

祝辞を賜りました。また、八月には柔道整復科、鍼灸マッサージ教員養成科が代々木から四谷に移転し、全学生が四谷校舎群で学修活動に取り組んでおります。

今年、令和八年創立百周年に向けたプロジェクトが本格的に始動します。呉竹会の諸先生方のご厚誼に対し心より感謝を申し上げます。

本年は、令和八年創立百周年に向けたプロジェクトが本格的に始動します。呉竹会の諸先生方のご厚誼に対し心より感謝を申し上げます。



事務長
建石 泰三



平素より卒業生の皆様には、学校運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

特に臨地実習先としての臨床教育へのご協力、卒業後の就職先としてのご支援、新たな医療人材発掘へのご連携等、卒業生、企業様との関係は学校にとって一層重要になっております。昨今の少子化や多様化により、あはき、柔道整復の専門学校として学生の確保に苦勞しておりますが、若手に人気のスポーツトレーナー、女性領域、ウエルビーイング、健康長寿など私共の活躍のフィールドはますます広がっております。また、私共が呉竹学園の教員になり二十数年になりますので、在学中を含めると呉竹学園百年を迎える歴史の中で凡そ四分の一の間お世話になっておることになります。その間、柔道整復師、鍼灸師養成施設設置の規制緩和、柔道整復師国家試験必修問題の導入、そしてカリキュラム改訂による外部施設（施

知新をテーマに、卒業生の先生方にはインタビューや記事の投稿をお願いし、呉竹学園の歴史の深さと人脈の広がり、信頼と今後の発展など、呉竹学園の次の百年に向けた取り組みに繋がるような情報を発信してまいります。今後とも、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

柔道整復科 科長
杉山 直人



くれたけだよりをご覧の皆様こんにちは。柔道整復科科長の杉山です。次回の国家試験が第三十四回となり資格取得してから三十年が経過としております。また、私が呉竹学園の教員になり二十数年になりますので、在学中を含めると呉竹学園百年を迎える歴史の中で凡そ四分の一の間お世話になっておることになります。その間、柔道整復師、鍼灸師養成施設設置の規制緩和、柔道整復師国家試験必修問題の導入、そしてカリキュラム改訂による外部施設（施

術所、病院、介護施設等での臨床実習が導入されました。特に外部施設による臨床実習では先輩方に大変お世話になっております。この場を借りまして感謝申し上げます。最後に、一人でも多くの方に優秀な学生を先輩方の業界に送るべく尽力して参りますのでよろしくお願いたします。

鍼灸科・鍼灸マッサージ科 科長
中村 真通



卒業生の皆様こんにちは。鍼灸科・鍼灸マッサージ科の中村です。当科では重点項目三点を掲げ、未来を切り拓く人材を育成し、さらなる発展を遂げるよう邁進して参る所存です。

百周年を迎える特別な年、今後ともご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

鍼灸マッサージ教員養成科 科長
森本 善之



この度教員養成科科長を拝命しました森本です。このような大役を任せていただく事になり、身が引き締まる思いです。さらに令和八年に百周年を迎える記念すべき時期という事もあり、より一層の責任感を感じております。学生一人ひとりが誇りを持ち、伝統医療の未来を担う人材として羽ばたけるよう、先人たちの築いてきた伝統と実績を礎に、努力していく所存です。ご支援ご指導の程、よろしくお願いたします。

今後ともご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

健康ニーズに幅広く柔軟に対応できる「伝統医学」はNHK等の報道機関に頻繁に取りあげられるようになりました。このような背景の中、呉竹学園は来年初百周年を迎え、これを千載一遇のPRの機会と考えております。具体的には、温故

まず百年の歴史で蓄積された教育ノウハウを継承しつつ、時代に即したカリキュラムの革新や教育の実践を目指します。次に多様な時代のニーズに学生が応えられるよう、教育環境を整えるとともに、学生一人ひとりの個性や目標に寄り添い、実践的なスキルを身

この度教員養成科科長を拝命しました森本です。このような大役を任せていただく事になり、身が引き締まる思いです。さらに令和八年に百周年を迎える記念すべき時期という事もあり、より一層の責任感を感じております。学生一人ひとりが誇りを持ち、伝統医療の未来を担う人材として羽ばたけるよう、先人たちの築いてきた伝統と実績を礎に、努力していく所存です。ご支援ご指導の程、よろしくお願いたします。

令和6年度 卒業式が挙行されました！

「東京呉竹医療専門学校」として、新校舎での初めての卒業式！

本校本館地下二階のKU

令和七年三月十七日、R E T A K Eホールにて、令和六年度東京呉竹医療専門学校卒業式が挙行されました。前日は風雨や寒さが厳しく天候が心配されましたが、卒業式当日は穏やかな晴れ間が見られ、華やかに正装した卒業生、保護者・同伴者の皆様が参列されました。厳かな雰囲気の中、卒業生百五十一名それぞれが呼名され、各クラスの代表が卒業証書を受け取りました。

来賓代表として、日本鍼灸師会副会長・東京都鍼灸師会会長の小林潤一郎先生、全日本鍼灸マッサージ師会副会長の石川英樹先生、日本柔道整復師会会長代理・東京都柔道整復師会会長の瀧澤一裕先生から貴重なご祝辞を賜りました。



コロナ禍以降、ますます関心が高まっている「未病治」に對して、我々が貢献できることは多岐にわたります。これからさらに期待される職業である

という希望溢れるメッセージは卒業生の胸にしつかりと届いたことと思います。

卒業生の声

鍼灸マッサージ科卒

清水孝一郎



初めて鍼灸マッサージと出会ったのは高校二年生のとき。陸上部に所属し、足を痛めて中々走ることができず悩んでいたときに部活の顧問の先生にご紹介頂きました。そこで鍼灸という技術に感動し私の競技人生には必要不可欠なものとなりました。大学在学時にトライアスロンという競技に出会い卒業後はトライアスロン選手として活動を行う中で、飯田橋の鍼灸マッサージ院さんに選手活動をサポートしていただきました。そこでの先生の技術に感銘を受け、私と同じように怪我に苦しむ選手をサポートしたいと思い始め、競技引退後は治療家の道に進もうかと考えていました。三十歳になり子供も生まれ自分の人生プランを考えたときに治療家として歩みたいと考え、妻に気持ちを伝えると「好きなように後悔しないよう生きよう

す。希望を新たに医療の世界に羽ばたいた卒業生の皆様。素晴らしい門出を、心よりお祝い申し上げます。

「よ」言われ治療家の道を歩むべく本校に入学いたしました。

鍼灸マッサージ科での三年間は本当に忙しく、あつという間に時間は過ぎていきました。朝は子供を保育園に預け、午前中は学業に専念。午後は二十二時までアルバイトをするなど、なかなか勉強時間を確保することが難しかったのですが日々の隙間時間や通学時間を活用しなんとか勉強していました。三年生ではトライアスロンのコーチ業も行いながら授業で学んだことをアウトプットするなどして工夫しながら学びました。夏休み中から国家試験の勉強を本格的に始めようかと思つた矢先、妻のお腹の中に新しい命が宿りました。そこからは妻と子供の体調に気を付けながら可能な限り学生ラウンジに残り勉強していましたが、中々家庭との両立が上手くできず一次卒業試験では散々な結果になってしまいました。しかし、一緒に学生ラウンジで勉強している仲間の支えや時たまみんなで作る語呂勉

が見事にハマり成績が向上していききました。一緒に支えあう仲間の大切さに気付かされたときでした。実技の習得は手先が不器用な私にとっては心が折れそうになる時間の一つでした。とにかく何をしても上手くいかず、実技のテストでは何度不合格になったことか。そんなときでもクラスメイトと励まし合いながら時には仲間同士で集まったり練習したりして皆で実技試験に挑んだのはとても良い思い出でした。学生ラウンジで勉強していると担任の三村先生や岡田先生が励ましに来てくださいました。先生方が温かく応援してくださったお陰で辛い先の見えない試験勉強に耐える事が出来ました。この三年間は人の優しさに溢れていた日々でした。卒業後はスポーツ現場で働くことを目標にしていきましたが、在学中に祖母が亡くなり私自身なにかもつと力になりました。たまたま考え訪問マッサージ事業がある会社に就職することにしました。日本は二〇四〇年にむけて高齢者人口の増加が見込まれます。スポーツを行ってきた人間がトレーナー業ではなく、スポーツで培った身体の動かし方、使い方を介護の現場に活かすことで多くの方のQOLを向上していきけるよう今まで以上に勉学に励みます。

NeOのサポート

呉竹学園東洋医学臨床研究所の紀平晃功先生がチームトレーナーを務める女子ラクロス部のクラブチームNeO（ネオ）が令和六年一月十八日に行われた第三十四回ラクロス全日本選手権大会に出場しました。全日本選手権大会とは、クラブチーム日本一と学生日本一のチームが対戦する「真の日本一」を決める大会です。この大会で



NeOは早稲田大学に勝利し、二年連続五度目の「真の日本一」に輝きました。

紀平先生は日々の練習や試合に帯同し、発症した外傷に對して柔道整復師として対応するだけでなく、柔道整復師の技術と知識を活かして外傷・障害予防のためのテーピング、ストレッチ、トレーニング指導、教育などを通してチーム力の底上げに貢献しています。また、東洋医学臨床研究所の施術所で行う鍼灸治療では、障害の治療だけでなく、練習や試合に向けた選手へのコンディショニング調整（コンディショニング）にも寄与しており、組織としてトータルコンディショニングを提供できるよう努めています。このように、呉竹学園は、トレーナー派遣、テーピングの提供、東洋医学臨床研究所での



追加工業に決定されており、NeOの選手も出場に向けて挑戦しています。さらに令和八年には女子の世界選手権大会が東京で開催され、世界十六の国と地域の代表が対戦する国際大会が行われる予定です。注目を集める競技でもあります。これからも呉竹学園は柔道整復・鍼灸の技術と知識を通してラクロス競技を支援していきます。



副賞として日清食品（株）よりたくさんのお品物を頂き、学生に配布いたしました

ラクロスは、日本では昭和六十一年に初めてチームが創設された新しい競技です。一方で、令和十年にロサンゼルスで行われるオリンピックの追加競技に決定されており、NeOの選手も出場に向けて挑戦しています。さらに令和八年には女子の世界選手権大会が東京で開催され、世界十六の国と地域の代表が対戦する国際大会が行われる予定です。注目を集める競技でもあります。これからも呉竹学園は柔道整復・鍼灸の技術と知識を通してラクロス競技を支援していきます。



合手ト
試選
しい果
の結果
詳細は
こちら

リンパ浮腫の 治療家として 活躍する

リンパ浮腫とは

がんの治療に伴うリンパ節郭清や放射線治療、化学療法の後遺症として現れる症状のひとつです。主な症状は手足の浮腫。むくみ。重度の浮腫では日常生活にも支障が出ます。蜂窩織炎や丹毒等の炎症症状を繰り返すこともあります。完治が難しく、治療は生涯継続的に行われます。

リンパ浮腫は治療できる

完治の難しいリンパ浮腫ですが、適切な治療により症状を改善することができます。しかしその治療ができるセラピストが不足しています。治療方法は圧迫療法、運動療法、用手的リンパドレナージ、スキンケア、生活指導などを組み合わせて行われます。すべての治療法について学び、理解し、実践できるセラピストが求められています。

講習会の様子を
ブログで公開中
こちらから
どうぞ!!



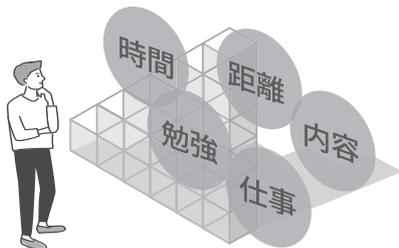
● 経験とエビデンスを基にした講習

ベテル南新宿診療所が培ってきた経験と、東京呉竹医療専門学校にて研究してきたエビデンスを基に講習内容を構築しています。(研究内容はリンパ学会、リンパ浮腫治療学会などで発表)リンパ浮腫療法士(LT)の認定試験対策にも注力しています。



● 働きながら通える週末開催

講習は土日開催がほとんど。仕事や学校になるべく支障のない時間を設定いたしました。(土日2~3回/月 開催予定)通学の負担が少なくなるようにいたしました。遠方から通えるように開始時間も工夫しています。



● 第一線で活躍中の講師陣

実技講師は全員ベテル南新宿診療所にて治療経験豊富なセラピストです。治療の基礎を少人数制で丁寧に指導いたします。圧力測定できる機器を使い、圧迫療法において、習得が難しい力の加減を可視化してわかりやすく工夫しています。実践に沿った治療を学べるカリキュラムを用意しています。



●●【リンパ浮腫治療講習会 募集概要】●●

A:リンパ浮腫治療・実技コース	
講習期間	第1日目 リンパ浮腫治療実技理論 第2日目 用手的リンパドレナージ① 第3日目 用手的リンパドレナージ② 第4日目 生活指導、圧迫治療 第5日目 多層包帯法① 第6日目 多層包帯法② 第7日目 症例別治療方法 第8日目 症例検討 第9日目 総復習、修了試験 第10日目 特殊治療、弾性着衣 ※時間：土曜日 10:30~18:00、日曜日 9:30~17:00 ※クリニック研修は上記に加え、平日開催
受講資格	日本国内における医師、正看護師、理学療法士、作業療法士、あん摩マッサージ指圧師、柔道整復師、はり師、きゅう師のいずれかの国家資格を有している方
受講費用	一般：税込330,000円 呉竹関係：税込297,000円
会場	講習および実習：東京呉竹医療専門学校5号館 所在地 東京都新宿区四谷2-9-5 臨床実習：ベテル南新宿診療所 所在地 東京都渋谷区代々木2-6-8 中島第1ビル
募集定員	10名程度
備考	<ul style="list-style-type: none"> 受付期間中であっても定員(10名程度)をオーバーした時点で受付を終了することがございます。 災害や感染症蔓延状況、および参加申込者が8名を下回る場合は開催を延期または中止とする場合がございます。

くれたけだよりを
ご覧の方限定
現在開催中の講習会
見学受付中
03-5333-8482
ベテル南新宿診療所まで
直接ご連絡ください。
担当：ハマナカ

修了生さんからのコメント

平成29年大阪開催東京医療専門学校主催 A:リンパ浮腫治療・実技コースへ参加しました。実技コースは67時間もあり仕事をしながら続けるのはキツかったのですが、講義も楽しく、毎回励まされながら通うことができました。良心的な講習費用なのに、講師の先生方が講習生一人一人に時間をかけて習得まで向き合ってくれたのが一番良かったのですが、私自身実技は全く経験がなかったのですが、バンデージの基礎から力加減など細かな部分まで丁寧に教えていただきました。少人数制で手取り足取り出来るまで教えていただいたおかげで、修了試験は参加者全員が合格できました。感謝しております。今後受講を検討されている方々に自信を持ってオススメします。



※リンパ浮腫療法士の資格取得には135 時限(100 時間)以上のカリキュラムの習得後5 症例を経験し、「日本リンパ浮腫治療学会」が行う認定試験に合格する必要があります。詳しくは「日本リンパ浮腫治療学会認定リンパ浮腫療法士」のホームページをご参照ください。2025年2月現在 <http://www.jclt.jp/>

講習会の最新情報は
Facebookからどうぞ⇒



資料の請求・お問い合わせ
ベテル南新宿診療所 ☎03-5333-8482
mail: lt_info@bethel-shinryosho.jp

はりマスター EX2® 刺鍼練習器具

様々な皮膚・人体の状態を想定した鍼の練習が可能になりました。刺鍼における角度、深さ、抵抗感などを体感して技術を習得してください。

コリモデル、3段クリスタルゲルシート(皮膚モデル)、ウレタンフォーム(人体・皮膚構造モデル)、発泡スチロール(人体・皮膚構造モデル)、木製半円形(骨モデル)、鍼灸アンダー、発泡ポリエチレン(人体・皮膚構造モデル)

取説説明の動画はこちら ※お気軽にお問い合わせください

鍼灸・整骨用品・物理療法機器から開業のサポートまで!

新時代・新医療へのパートナー
タカチホメディカル株式会社
〒182-0036 東京都調布市飛田給1-45-4 TEL:042-498-1911 FAX:042-480-6361
<https://www.takachiho-medical.co.jp/> E-mail: medimann@takachiho-medical.co.jp

GOOD DESIGN **plcorina** ビコリナ

～往診でも持ち運びが便利な
軽量・コンパクト設計～

出力微調整で微弱な電流
0.01mA～出力が可能
FINEモード

治療状況に左右されない
安定した治療電流を供給
定電流出力方式

治療目的ごとに使い分けできる
4種類の出カモード

チャンネルごとに異なる
設定で治療ができる
2C目独立出力

設定の手間が省けて効率的
プログラム
保存機能

ピコクリップ
特殊の形状で、鍼を
確実に固定することができ
ケーブルの固定も簡単
な、糸巻とケーブル
収納が可能です。

ご使用に際しては、付属の取扱説明書をよくお読みください。

SEIRIN 0120-100890 <https://www.seirin.jp>

医道の日本 Jobサーチ

鍼灸師・あん摩マッサージ指圧師・
柔道整復師のための求人情報サイト

いつでもこの価格
28日間掲載

エコミープランなら
5,500円(税込)から
掲載可能!

地域限定プランも新設!
(東京、神奈川、埼玉、千葉以外の勤務地)

28日間掲載

地域限定エコミープランなら
3,300円(税込)から
掲載可能!

まずはサイトにアクセス・メルマガ会員登録をお願いします!
広告掲載料金・ご利用方法などお気軽にお問い合わせください。
<https://www.ido-jobsearch.com/>
医道の日本社 広告係 TEL.046-865-2161

〒237-0068 神奈川県横浜須賀野追浜本町1-105
<https://www.idononippon.com/> フリーダイヤル 0120-2161-02
TEL 046-865-2161 FAX 046-865-2707

2024パリパラリンピック パラバドミントンに同行して

元東洋医学臨床研究所職員 永吉 浩太

本校を平成二十一年に卒業し、東洋医学臨床研究所に五年勤務した永吉浩太です。JSCハイパフォーマンスサポート事業コンディショニング分野のアスレティックトレーナー(委嘱スタッフ)として、二〇二四パリパラリンピックに向けて日本パラバドミントン連盟に所属する梶原大暉選手(WH2)、里見紗奈選手(WH1)、山崎悠麻選手(WH2)に対するコンディショニングサポート活動を令和四年から続けてきました(WHは車椅子「wheelchair」の頭文字をとったもので、数字は障がいの程度)。今回は大会直前の合宿から大会中の活動内

容を報告させていただきます。

令和六年八月上旬からフランスのナントという都市で直前合宿を行いました。その後パリへ移動し、八月二十八日から九月三日の一週間で開催される二〇二四パリパラリンピック・パラバドミントン競技に帯同しました。直前合宿の主な業務は、日々の体調管理(コンディショニング)でした。

体調管理には、選手の自覚的運動強度と活動時間を数値化したセッションRPEという指標からAcute Chronic Workload Ratio(ACWR)を算出して活用しました。ACWRは直近二週間のセッションRPE

の平均値を、過去四週間のセッションRPEの平均値で割って求められ、選手にかかる急性負荷(Acute)と慢性負荷(Chronic)の比率が把握できます。ACWRの急激な変化はケガの発生リスクが高まるとされており、問診から得られた情報や検査、測定結果と共に日々追跡してケガ・故障を防ぐように努めました。

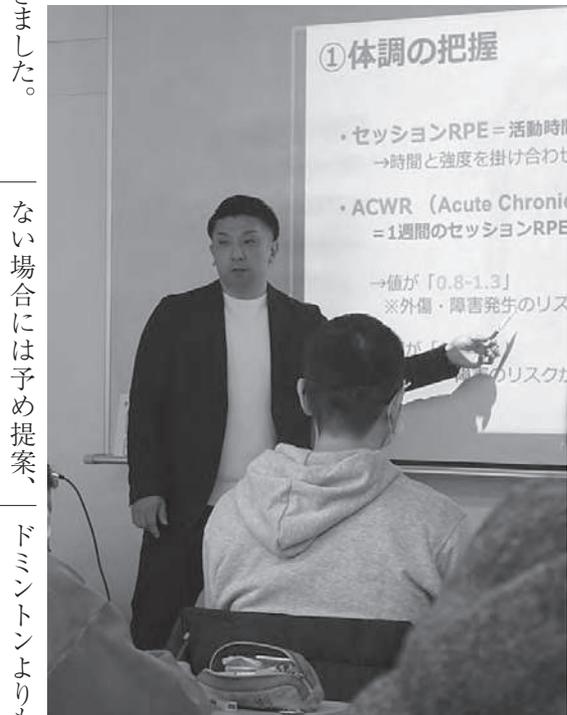
パラリンピックという大きな国際大会が迫る中、質の高い練習を継続していくことによる選手にかかる身体的・精神的ストレス、不安、プレッ

シャーははかりしれません。そのため合宿期間中は、選手とこれまで以上にコミュニケーションをとることを意識しました。練習の合間や散歩中、滞在先のラウンジなどリラックスした環境で、選手が「今何を感じているか」「どう捉えているのか」「現在の感情」などを丁寧にヒアリングし、

私からも積極的に意見やアドバイスを伝えました。こうした会話の中から選手の本音や不調の原因となり得る情報も多く得られ、コンディショニングにも大きく役に立ちましたと思います。

合宿では大きなケガや故障もなく、非常に良いコンディショニングで大会を迎えられました。八月

二十八日から始まった予選ラウンドは他国選手達も当然ながら非常に緊張感が強く、他の大会にはない独特な雰囲気の中で進んでいきました。



「海外でも活躍する鍼灸師・プロスポーツトレーナーの業務」のテーマで在校生向けに講演会を実施いただきました

パラバドミントンの試合はシングルス、ダブルスがあり、三選手ともその両方に出場しました。他の選手よりも試合数や一日の負荷が大きくなるため、試合前後のコンディショニングチェックと同時適切なリカバリーやコンディショニングがより一層求められました。

私から積極的に意見やアドバイスを伝えました。こうした会話の中から選手の本音や不調の原因となり得る情報も多く得られ、コンディショニングにも大きく役に立ちました。

これまで選手が積み重ねてきた練習の成果と、スタッフ・選手たちによる積極的なコンディショニング、リカバリーへの取り組みが功を奏し、男子シングルスでは梶原選手が金メダル、女子シングルスでは里見選手が金メダルを獲得しました。

男子ダブルスでは梶原/村山ペアが銅メダル、女子ダブルスでは里見/山崎ペアが銀メダルを獲得しました。JSCハイパフォーマンスサポート事業のアシスティングトレーナーとして、チームや担当選手にも貢献できたことを大変嬉しく思っています。

パラバドミントンは障がい程度に応じて複数の「クラス分け」がされています。車椅子は二クラス、立位は四クラスです。そのため健常者のバ

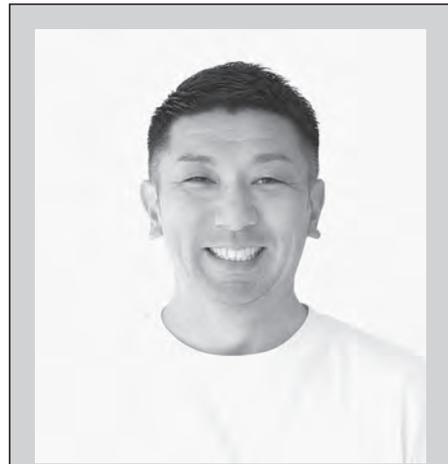
ドミントンよりも一日に開催される試合数が多いです。一日に三試合が予定されていることもあり、朝一番に一試合目が行われ、三試合目のスタートが夜二十一時になったこともありまし

た。スタッフは長時間にわたるサポートはもちろんのこと、応援、翌日の準備も同時に進めなければなりません。疲労が溜まり、心も体も試されている感じでした(笑)。また当然と言えば当然なのですが、パラリンピックは四年に一回の特別な大会のため、大会期間中は他の国際大会よりも数倍忙しく、フランスを堪能する機会は全くありませんでした。次回パリに行く機会があればフランス料理を食べたり、エッフェル塔などを見てみたい

です(笑)。



写真左が永吉浩太先生、右が東洋医学臨床研究所所長の金子泰久先生



永吉 浩太【経歴】
2009年 東京呉竹医療専門学校 鍼灸科卒業
東洋医学臨床研究所での勤務の後、JALラグビー部のアスレティックトレーナーを経て、現在はジャパンラグビーリーグワンDiv3所属 YakultLevis のアスレティックトレーナー。JSCハイパフォーマンスサポート事業の委託スタッフとして、2024年にパリでのパラ・バドミントン選手のメダル獲得に貢献した。

私が付き添えるわけではありませんが、選手にも次の試合の準備があるからです。私が介入でき

これらの部位を注意深くチェックしました。ただし常に私が付き添えるわけではありませんが、選手にも次の試合の準備があるからです。私が介入でき

日本選手の詳しい試合結果はこちら



就職や開業に直結する学びを

船水ゼミ

令和六年七月十七日から十二月十八日まで船水隆広先生（臨床教育研究センター・マネージャー、呉竹会副会長）のゼミが開講されました。鍼灸科・鍼灸マッサージ科の一、二年生を対象とし、鍼灸



科夜間特修コースの学生も参加しています。本ゼミは月二回開講され、そのうち一回は船水先生と縁の深い外部講師の方をお招きする勉強会を行い、内容はフェムテック



や耳鍼、電子カルテからビジネススキルまで多岐にわたりました。

「フェムテック」の回では、日本フェムテックマイスター協会の小平真実氏にご登壇いただき、フェムテックの基礎や女性特有の健康課題とその原因についてお話しいただきました。本ゼミには男性も数名参加しており、メモを取りながら真剣に話を聞いている姿が印象的でした。男女共同参画に関する国際的な指数（ジェンダー・ギャップ指数）では、日本は先進国の中でも最も低いレベルだと言われています。講義終了後は「妊活の知識がかなり深まった。女性だけの問題でないことは頭で理解している

たが、今回のことで男性にもぜひこの講座を聞いてもらいたいと思った」という感想も寄せられました。こうした学びを得ることで将来女性の患者さんを施術する際には、その背景も含めて寄り添うことができるものと思います。



船水先生が担当される回では前半は講義、後半は実技で構成され、学生は鍼技術のさらなる向上に努めました。本ゼミは年齢層も幅広く、和気あいあいとした雰囲気の中で行われていることが特色です。年末にはクリスマス

マス会もあり、今年度の参加者三十七名は毎回楽しくゼミに参加している様子でした。講義テーマも幅広く、鍼灸・接骨院に勤める際や開業をする際にも役立つ学びが数多くあり、充実度の高いゼミとなりました。



効くテーピングを自信を持って巻けるように

テーピング・ゼミ

令和七年一月二十日、二月二十五日の二日間の日程で、東洋医学臨床研究所の紀平先生と春日井先生、柔道整復科の澁川先生によるテーピング・



ゼミが開講されました。このゼミはテーピング実



施経験のある学生を対象にしたスキル向上のための集中講座で「効くテーピングを自信を持って巻けるようになる」をテーマに行われました。また開講に際して、ゼミの最後に行われる試験に合格した学生には、東洋医学臨床研究所の先生がトレーナーを務めている日本フットボール

協会（JPF）東日本の試合にてインターントレーナーとして現場帯同する機会が与えられることが紹介され、スポーツ現場での実践を見据えたテーピングスキルの獲得を目指すことが強調されました。



はじめに座学にてテーピングの目的や準備、テープの扱い方、足関節に対するテーピング方法と注意点を確認し、その後春日井先生によるデモが行われました。参加した学生は、資料を見て学び、実技を見て学んだ上で、ペアを組んで実際にテーピングの練習を行いました。

生方の細かな指導の下、学生同士も互いに指摘し合いながら、丁寧さとスピードの向上を図っていききました。最後の試験は緊迫した雰囲気で行われましたが、全員が合格しました。終了後のアンケートでは「巻き終わりに毎回フィードバックをいただけたので、都度自分の改善点を確認しながら進めることができた」「丁寧な指導+反復練習で上達を感じられた」「このゼミを定期的に続けてほしい」「他の関節、キネシオテーピングを学べる機会がほしい」等、ゼミに対してたくさんの方の回答がありました。講座で学んだスキルを今後の帯同現場にて実践し、さらに技術を磨いていただければと思います。

学生の多くがスーパートレーナーコースの受講生や、アシレッティクターの資格保持者であったため非常にレベルが高く、その中で先

第57回 呉竹会 総会・講演会の開催について

第57回となります東京呉竹医療専門学校 呉竹会の総会・講演会の開催につきましてお知らせいたします。万障繰り合わせの上、ご参加ください。

日程：令和7年5月25日（日）

14：00

～受付開始～

会場

14：30

〈総会〉

- 以下の議事について、審議いたします。
- ・令和6年度事業報告、決算報告、会計監査報告
- ・令和7年度事業計画（案）、予算（案）
- ・役員選任



15：00

〈講演会〉

- 【講演】中井 啓太（なかいけいた）先生
- 【所属】株式会社スポーツ&ヘルスケア 代表取締役
株式会社楽楽館 取締役
日本足病学協会 理事
日本柔整外傷協会 理事
一般社団法人スポーツサイエンスラボラトリー executive director



- 【演題】「ケガからの最短復帰。プロ野球選手が受けるリハビリ・治療」
- 【内容】プロ野球選手に実際に行っている治療やリハビリの実例を、現場のリアルな声とともに大公開！選手たちが嫌がる“肘・肩のNGな状態”についても、包み隠さずお伝えします。さらに、明日からすぐに現場で使える実技・テクニックも満載！即戦力になるセミナーです。

17：00

〈卒業生の集い〉

年齢を隔てず、同じ東京呉竹医療専門学校の卒業生として交流を深めてみませんか？
情報交換や人脈形成の場としても、ぜひ多くの方のご参加をお待ちしています。
※会費制（3,000円/人）となります。



19：00

事前申し込み制となります。
QRコードから必要事項記載の上、お申込みください。
※本会への参加資格は、東京呉竹医療専門学校 呉竹会会員及び本校在校生に限ります。



四谷校舎 本館

主婦会館プラザエフ

本館1F学生支援室がオープン！お気軽にお立ち寄りください。

学生支援室では、キャリアサポートを主とし、在校生の就職活動やアルバイト相談、卒業生においては求人採用相談や転職相談を承っています。

在校生においては、1年次からキャリアガイダンスを段階的に行い、企業説明会と併せて就職までのステップを明確に意識できるようイベントを企画しています。さらに在学中の様々な難関を乗り越える過程で資格取得のモチベーションを維持し、分野研究、企業研究、勤務条件の確認、採用エントリー、履歴書の書き方やポートフォリオ作成、模擬面接など、具体的なサポートを行っています。

就職活動は就職内定がゴールではありません。中長期にわたるキャリア形成の中で大切な自己分析と企業とのマッチングに重きをおき、それぞれの職業観、人生観を意識し、自己実現に向けたサポートを行います。

その他にも週1回、臨床心理士・公認心理師の安



藤先生（スクールカウンセラー）による個別カウンセリング、グループカウンセリングを行っています（予約制）。学校生活だけでなく様々な悩みごとについてのご相談を承ります。

鍼電極低周波治療器 **Lasper-A・MC** ラスパー-A・MC

鍼電極低周波治療器 + マイクロカレント

マイクロカレントは実績のデュアルクロス通電方式

この1台で鍼治療は「新たな時代」を迎える

ラスパー-A・MC
KE-600 69,000円 (税込75,900円)

株式会社 **カナケン** カナケン

大塚営業所 TEL 06-6935-3016 FAX 06-6935-3017
新大塚営業所 TEL 025-286-0521 FAX 025-286-8870
本社 TEL 024-961-7211 FAX 024-961-7221
TEL 045-901-5471 FAX 045-902-9262

〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区上野原1-1-39
TEL 022-287-6273 FAX 022-287-6218
http://e-kenkou.jp/

支部活動報告

群馬支部

令和6年11月10日(日)午後1時から県農協ビルにて特別講演として、上牧温泉病院 整形外科 岡田尚之先生による「整形外科医と柔道整復師の協力」について講演が行われた。

講演内容は骨折の処置の色々な方法について行われました。分離の少ない膝蓋骨骨折の症例については、会場の皆様に「手術をしますか?」と問いかけ、講演を聞くだけでなく、一緒に考えて考える、参加型の有意義な講演会でした。

我が群馬県呉竹会のメンバーも多数参加

し、講演者とのコミュニケーションをとっていました。

最後に柔道整復師に送るメッセージとして、

1. 骨折は機能障害をなくすこと。
2. 回復はしっかりと行うこと(1回で決めること)。
3. あくまでも患者さん本位。
4. 謙虚に人の体を扱うこと。

以上の言葉をいただきました。

岡田尚之先生による、大変有意義な講演会でした。(支部長 牛込 信喜)

栃木支部 令和6年度活動報告

●活動実績報告

- ・令和6年4月13日 呉竹理事会参加(半田・塚原)
- ・5月19日 呉竹総会 栃木県公社年次総会のため、呉竹総会は欠席
- ・5月25日 とちぎ呉竹研究会年度総会(講演会併催:講師・田代富夫様・塚原) 講演演題『令和6年度療養費改定の裏話』 日整理事 田代 富夫先生 『療養費審査会での審査傾向と対策』 塚原 剛
- ・6月30日 第4回超音波観察装置講習 テーマ『手指～前腕～肘関節周囲の観察』 講師・塚原 剛
- ・8月25日 とちぎ呉竹役員会 協議事項 令和6年度第2回研究会開催について、新年会開催について
- ・10月26日 とちぎ呉竹研究会講習会 講習内容『令和6年度料金改定に伴う療養費算定基準変更点について』 講師:公社栃木県柔道整復師会保険部長 鈴木忠夫先生 講習内容『オンライン資格確認対応のための基礎知識』 講師:塚原 剛
- ・12月7日 とちぎ呉竹役員会 協議事項 令和6年度第5回超音波研究会開催について 新年会開催に関する協議 令和6年度会計経過報告 次年度役員人事変更について その他

●以下予定

- ・令和7年2月22日 とちぎ呉竹研究会 新年会・講習会併催 演題「介護施設における柔道整復師の役割」 講師:足利地区ケアマネージャー・栃木県柔道整復師会副会長 江原 義明先生
- ・3月 第5回超音波観察装置講習会
- 令和6年度 第2回とちぎ呉竹役員会協議事項について
- 1、6年度事業報告について確認 資料-1参照
- 2、第5回超音波観察装置研修に関する協議開催について:令和7年3月中旬に開催予定
- 参加者の募集について:帝京大学柔道整復学科に案内通知予定
- 開催会場・日時・テーマ:日時は後日決定、テーマ:「筋、腱、靭帯」の観察
- 講師依頼について 塚原が担当します
- 3、新年会開催に関する協議
- 開催について 令和7年2月22日(土) 19:00
- 会場・日時・費用 会場は後日手配・5,000円の参加費
- 併催する講習について 介護関連を江原先生にお願いいたします
- 講師依頼について 塚原が交渉します
- 4、次年度役員改選に関する協議
- 役員改選の告知 総会通知案内にて
- 立候補募集は? 立候補が無ければ現会長の指名または留任
- その他協議事項
- 5、その他

本校の卒業生の皆様はお住まいの都県の支部会員となります。

長野支部 令和7年支部総会・研修会のご案内

皆さま、お待たせしました。

今年も呉竹会長長野支部の「総会&研修会」を開催いたします。

さらに、研修後には懇親会もご用意しておりますので、ぜひお気軽にご参加ください。

●開催場所・日時
令和7年7月6日(日)
場所:ホテルモンターニョ松本 〒390-0817 長野県松本市巾上3-2 (松本駅アルプス口より徒歩1分)

●スケジュール
13:00~13:30 総会
13:40~15:30 研修会

演題①:「石坂鍼灸接骨院流 肩関節・膝関節のアプローチ」
講 師:石坂智毅先生 (呉竹会長長野支部)

演題②:「臨床に役立つ肩と膝の包帯法」
講 師:西沢成章先生 (呉竹会長長野支部会長)

演題③:「100周年に向け 呉竹学園の思い出」
話し手:菊池本明先生 (呉竹会長長野支部顧問)

15:45~17:45 懇親会

●参加費
総会・研修会 無料
懇親会 4,000円
※総会・研修会・懇親会各々のみの参加も可。研修の後は、懇親会で楽しく交流を深めましょう。新たな出会いや情報交換の場として、ぜひご活用ください。

●お申し込み方法
Googleフォーム



FAXでのお申し込み
お名前・ご住所・総会・研修会・懇親会の参加有無・ご連絡先をご記入の上、以下のFAX番号までお送りください。
FAX: 0263-25-9520
(呉竹会長長野支部事務局 今村 頌平)

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。同門のつながりを深め、学びの機会を共有しましょう。

●申込締め切り:令和7年6月27日(金)

東京支部

毎年好評を得ています東京支部勉強会ですが、本年も10月中旬に開催予定です。

詳細は例年通り、Eメールや、LINEの登録の方にはLINEから、また、Facebookにてのご案内させていただきます。ただ、これらメディアからのご案内は東京支部で把握しているだけです。会場のKURETAKE HALLは広く余裕があります。

案内が届いた方はご友人もお誘いの上でご参加下さい。

勉強会のお知らせは秋の「くれたけだより」ほかに、今後は東京呉竹医療専門学校のホームページからも配信する予定も立てております。こまめにチェックをされると良い情報を得られると思います。

今後もよりクオリティーの高いものを作り上げます。このような勉強会を開催して欲しいとのリクエストや、皆様の中で研究されている事や、発表されたい事がありましたら、こちらも遠慮なくご一報ください。

東京支部では勉強会他、クラブ活動やレクリエーション等も考えております。治療師の地位の向上、経

済の安定とともに、やりがいのある仕事を確立を目指しますので、これらの企画や運営でご協力頂ける仲間をいつでも募集しています。

質問を含めなんでも遠慮無く下記へご連絡ください。

それでは勉強会会場でお会いいたしましょう。(支部会長 金谷 義孝)

呉竹会東京支部 支部会長 金谷 義孝
〒104-0051
東京都中央区佃2-2-11-3705
Tel/Fax: 03-3533-8282
携帯: 090-3515-0621
Eメール: k.iaa@ac.auone-net.jp



100周年記念募金のお知らせ

学校法人呉竹学園創立100周年記念事業募金も皆様のご協力をおもちして多くの卒業生の方より賛同を得ることができました。この場をおもちして厚く御礼を申し上げます。

現在検討を重ねておりますその他記念事業につきましても、継続してくれたけだよりや学校HPにてお知らせしてまいります。

呉竹会会員の皆様方には更なるご理解とご協力を賜れればと思ひ、今年度の春号に振込用紙をお送りしております。「100周年記念事業募金」に関するお問い合わせがございましたら、下記の「法人事務局 寄付金募集係」までお問い合わせください。呉竹会会員の皆様方のご理解・ご協力を賜れますよう重ねてお願い申し上げます。



【お問い合わせ先】
学校法人呉竹学園 法人事務局 寄付金募集係
TEL 03-5362-3776

よい治療は よい鍼で

はりの専門メーカー【日本製鍼灸鍼】

ディスポ鍼(滅菌済み鍼)作ってます。

ホームページをご覧ください。
<https://www.needlemaeda.com>

ご注文フリーダイヤル
0120-141-828



鍼灸鍼、ディスポ鍼、鍼灸用具の製造販売

株式会社 前田豊吉商店

〒167-0052 東京都杉並区南荻窪 1-22-15
電話 03-3332-7634 FAX 03-3332-8117
メールアドレス harimaeda@pop01.odn.ne.jp

令和7年度 卒後臨床研修講座



全講座、新本館での開催を予定しています。生まれ変わった母校へ、この機会にぜひ、お越しください。

講座名／開催日時／申込期間	講師／講義内容
臨床に役立つ 「頭痛に対する鍼灸治療」 9月28日(日) 13:30～16:40	萱間 洋平 先生 ヘルスケアデザインラボ代表/本校鍼灸科・鍼灸マッサージ科講師/医学博士 頭痛病態の解像度が上がると、局所施術の精度も上がります。本セミナーではこれだけは身につけたい頸部の診察と頭痛に対する局所鍼灸治療のテクニックを紹介します。
臨床に役立つ 「長野式Kiiko Style鍼灸治療」 10月26日(日) 13:30～16:40	村上 裕彦 先生 鍼灸治療院尚古堂院長/本校鍼灸マッサージ教員養成科講師 本セミナーでは長野式研究会&w-key net代表でもある村上先生より、腹診と鍼灸治療のポイントについてご紹介いたします。
臨床に役立つ 「緩和ケアPart II」 11月16日(日) 13:30～16:40	堀口 葉子 先生 仁居治療院 院長/国立ガンセンター中央病院 緩和医療科 昨年度、「緩和ケア」領域特に末梢神経障害における鍼灸について紹介致しましたが、今回は乳癌術後に対する鍼灸をテーマに鍼灸のアプローチをご紹介します。※本講座は女性限定となります。
臨床に役立つ 「スポーツトレーニング」 12月14日(日) 13:30～16:40	赤澤 和哉 先生 西武ライオンズ ストレngth&コンディショニング/アスレチックトレーナー 本セミナーでは、日常臨床現場でも活用できる、スポーツ選手のパフォーマンスに直結するコンディショニングとスポーツトレーニングの実際をご紹介します。
臨床に役立つ 「プロ野球スポーツ現場で用いる筋膜(ファッシア)に対するアプローチ」 2026年1月11日(日) 9:30～16:40	大塚 五百紀 先生 読売巨人軍トレーナー/本校鍼灸マッサージ教員養成科講師 本セミナーでは、プロ野球スポーツ選手のパフォーマンスに直結するファッシアに対する鍼灸治療をご紹介します。

※申込方法は詳細につきましては、本校HP(右上QRコード)からご確認ください。

※受講料は全て3,000円

呉竹医学会学術大会 東京校開催のお知らせ

日程：10月4日(土)

毎年各講演、教室に入りきれないほど盛況な呉竹医学会学術大会は、今年は東京呉竹医療専門学校にて行われます！皆さんのご参加をお待ちしております！



第33回国家試験合格 おめでとうございます

	本校 合格率 (新卒)	全国 合格率 (新卒)	全国 合格率 (全体)
あん摩マッサージ指圧師	100.0%	94.7%	87.2%
はり師	95.1%	89.3%	73.9%
きゅう師	95.1%	89.8%	74.9%
柔道整復師	59.1%	75.9%	57.8%

アンケート ご協力をお願い

皆さんの声をお聞かせください！

東京呉竹医療専門学校 呉竹会ではより良い活動を行うためアンケートを実施いたします。

是非、素直なご意見・ご要望をお聞かせください。



アンケート受付期間：
2025年5月1日
～2025年6月30日

卒業生も閲覧可能！

求人検索システムのご紹介

現在本校では、下記2つの求人システムを活用しております。卒業生の皆様も求人閲覧及び掲載が可能となっておりますので、是非ご活用いただけましたら幸いです。



**治療家と企業を
結ぶセリアジョブ。**



株式会社セリアジョブ
電話番号：03-6302-1417
(月～金曜日 10:00～19:00)



卒業生用



治療院様用

学校案内リニューアル！

2026年度生募集の学校案内が、新しくリニューアルされました！
テーマは「NEW」。
新しい校舎、新しい校名で、新たなスタートを切った「東京呉竹医療専門学校」引き続き応援よろしくお願いいたします。



発行所 東京呉竹医療専門学校 **呉竹会**

〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町16-12 東京呉竹医療専門学校内
電話 03-3341-4043 FAX 03-3358-3976
ホームページ <https://www.kuretake.ac.jp/>



株式会社キャリアマップ
電話番号：050-1750-0111
(月～金曜日 10:00～17:00)



卒業生用



治療院様用